

経済(マネー)を絶対だと信じ都市部で働く男と、
都市部を捨て地域社会と共に生きようとする男の、
数奇な運命を描いた意欲作。

分岐点

～ぼくらの黎明期～

あなたは、どちらの生き方を選びますか?



葛西和雄



藤木久美子



広戸聡



湯本弘美



大木章



大嶋恵子



島本真治



奥原義之



大山秋



岡山豊明



中津原知恵



星野勇二



沼田朋樹



池田咲子



前田みどり

人は何を求めるのでしょうか。ひとつはお金です。お金は明日の生活の安定を約束してくれます。もうひとつは幸福です。自分の、家族の、そして周りの人々の幸福を願います。ではお金と幸福の、どちらが本質的なのでしょうか。これをイコールと考える方も多いでしょうが幸福の先にお金があると考えるよりはお金の先に幸福があると考えるのがしっくりくるような気がいたします。人は幸福を求め、そのためにお金が必要なのです。

一方で、日本は世界でも有数の経済先進国ですが、世界の幸福度ランキングは上位ではありません。この事実を私たちはどのように受け止めればよいのでしょうか。このまま突き進んでゆけば、やがてお金を蓄えることが出来て私たちに幸福が訪れるのでしょうか。あるいは、何か方針や価値観を変えなければずっと幸福が訪れることはないのでしょうか。

都市部に生きる男と、地域社会で生きる男。

今回は、この二人の人生を見つめながら幸福について考えてみようと思います。

中津留章仁

2018年5月18日(金)～27日(日)

| 5月 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 14:00 | ● | ● | ● | 休 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 18:30 | | | | 演 | ● | | | | ● | |
| 19:00 | ● | | | 日 | | | ● | ● | | |

紀伊國屋ホール

TEL.03-3354-0141

JR新宿駅東口徒歩5分、地下鉄各線新宿三丁目駅B7・B8出口
紀伊國屋書店新宿本店4階

3月26日(月)チケット前売開始!

一般=5,150円、U30(30才以下)=3,100円

中高生シート=1,000円(各ステージ10席限定・劇団のみ受付・前売りのみ)

当日券:一般=5,500円、U30(30才以下)=3,400円

※料金はすべて消費税込です。

◎全席指定 ◎団体割引・障害者割引あり(劇団のみ受付)

◎車椅子でご来場の方は準備の都合上、必ず劇団までご連絡ください。

青年劇場チケットサービス

TEL.03-3352-7200

ticket@seinengekijo.co.jp

http://www.seinengekijo.co.jp/



ホームページ

チケットぴあ TEL.0570-02-9999 [Pコード 485-753]

キノチケットカウンター(店頭販売のみ) 新宿東口紀伊國屋書店新宿本店5F(10:00~18:30)

キノチケオンライン <https://www.kinokuniya.co.jp>

青年劇場 2018年東京公演

★7月「宣伝」

高田保=作 大谷賢治郎=演出

「動員挿話/骸骨の舞跳」「原理日本」に続き、大谷賢治郎氏と紡ぐ日本の近代戯曲シリーズ第三弾。1929年初演、戦争の本質を鋭く突いた秀作がいま蘇ります。

●7月6日～16日 青年劇場スタジオ結 (YUI)

★9月「キネマの神様」

原田マハ=原作(文藝春秋刊) 高橋正岡=脚本 藤井ごう=演出

幅広い世代に人気を博す原田マハ氏の原作を、自他共に認める映画通の高橋正岡氏が脚色。演出は「郡上の立百姓」などで第19回千田是也賞を受賞した藤井ごう氏。

●9月13日～23日 紀伊國屋サザンシアター-TAKASHIMAYA

●9月25日 府中の森芸術劇場ふるさとホール

青年劇場友の会

2018年Bコース会員募集!

会費 一般=8,700円、U30(30才以下)=5,000円

招待公演 5月「分岐点～僕らの黎明期」、9月「キネマの神様」

優待公演 7月「宣伝」

お問合せは友の会へ TEL.03-3352-7200